

安心・安全

防犯カメラ・ドライブレコーダーの設置について

二本柳 妃佐子  
(公明党)

**問** 防犯カメラは、犯罪の予防や抑止、捜査に大きな効果があることから、駅周辺や通学路など、公共の安全を確保するために重要な役割を果たしている。本市の設置状況は、

**答** 小・中学校及び保育園など、59施設158台が設置されている。

**問** 多くの自治体で防犯カメラの設置補助を行っているが、本市の考えは、

**答** 設置に向け必要な事項を定めたガイドラインの作成とあわせて設置促進策も他の自治体の状況を参考に研究していく。

**問** 設置されていない公共施設への今後の予定は、

**答** 未設置の施設の所管部署には、必要性の検討について投げかける。

**問** 市内には防犯カメラが少ないと感じる。駅周辺や通学路など、防犯上危険なところへは、市が積極的に設置すべきと考

えるが、本市の考えは、

**答** 見守り活動を補完する手段として、防犯カメラは有効である。有効な手法について、先進事例、先進市を研究していく。

**問** 公用車へのドライブレコーダーの設置状況と今後の計画は、

**答** 市役所軽車両3台、青色回転灯付防犯パトロール車4台、消防本部緊急車両30台である。車両更新にあわせて設置など計画的に進めていく。

**問** 公用車を動く防犯カメラとして、映像提供に関する協定を警察と結び、犯罪捜査や防犯に役立てる取り組みが全国で進んでいるが、市の考えは、

**答** 安心・安全なまちづくりには有効な手法の一つであり、先進事例を研究の上、検討していく。

その他の主な質問

○LGBTの理解促進と対応について

子ども医療費

市外受診の窓口払いを無くせないか

江川 直一  
(公明党)

本市では、子ども医療費助成制度が適用される子どもが市内及び熊谷市で受診したときは窓口払いが生じないが、それ以外の受診では一旦自己負担を支払い、後日申請することで償還金を受けられる。対して、群馬県、山梨県等は県内受診での窓口払いを無くしている。

**問** 支給件数と償還払いの件数は何件か。

**答** 平成28年度の支給件数は13万6911件。償還払いはおよそ年1万4千件である。

**問** 償還払い申請の有効期限は、

**答** 受診の翌日から5年。現物支給が市内等に限りられる理由は何か。

**答** 審査支払手数料が生じること及び医療機関の事務手続きが変わるため、ICT技術の活用は子ども医療費を含む自治体の業務削減、事務作業

の効率化にも有効と考えるが、本市の見解は、

**答** 現在、国では医療分野においてマイナンバーの活用を検討しているため、動向を注視していく。

**問** 本市交通手段について要望の多い近隣市への乗り入れは、デマンドタクシーではできないか。

**答** 循環バスを補つものであり、市外への乗り入れは考えていない。

**問** 市外の近い駅や病院なども認められないか。

**答** 市境に近い乗降場所で精算し、そのまま乗り継ぎ利用は可能である。

**問** 循環バスの停留所をもっと増やす。あるいは経路中で手を上げて乗ることはできないか。

**答** どちらも国の認可が必要。フリー乗降制度は、安全が確保できる区間を自由乗降区間として定め、その運行計画が国の認可を受けられれば可能。

まちづくり

忍城おもてなし甲冑隊について

野本 翔平  
(新政策研究会)

**問** 忍城おもてなし甲冑隊の結成理由と目的は、

**答** 「のぼりの城」映画化を契機に本市の魅力を対外的に広く発信し、観光客の増加によるまちのにぎわいの創出と雇用の促進が目的。

**問** 甲冑隊との契約内容はどのようか。

**答** 株式会社JTB熊谷支社と甲冑隊メンバーが個々に雇用契約を結び、月額の固定給と社会保障の加入が保証されている。昨年度までは7名、今年度は3名が契約している。

**問** 収益性のある活動は行えるのか。

**答** 市として制限は設けていないので可能である。

**問** 活動の具体的な効果は何か。



忍城おもてなし甲冑隊

○子どもの食堂について